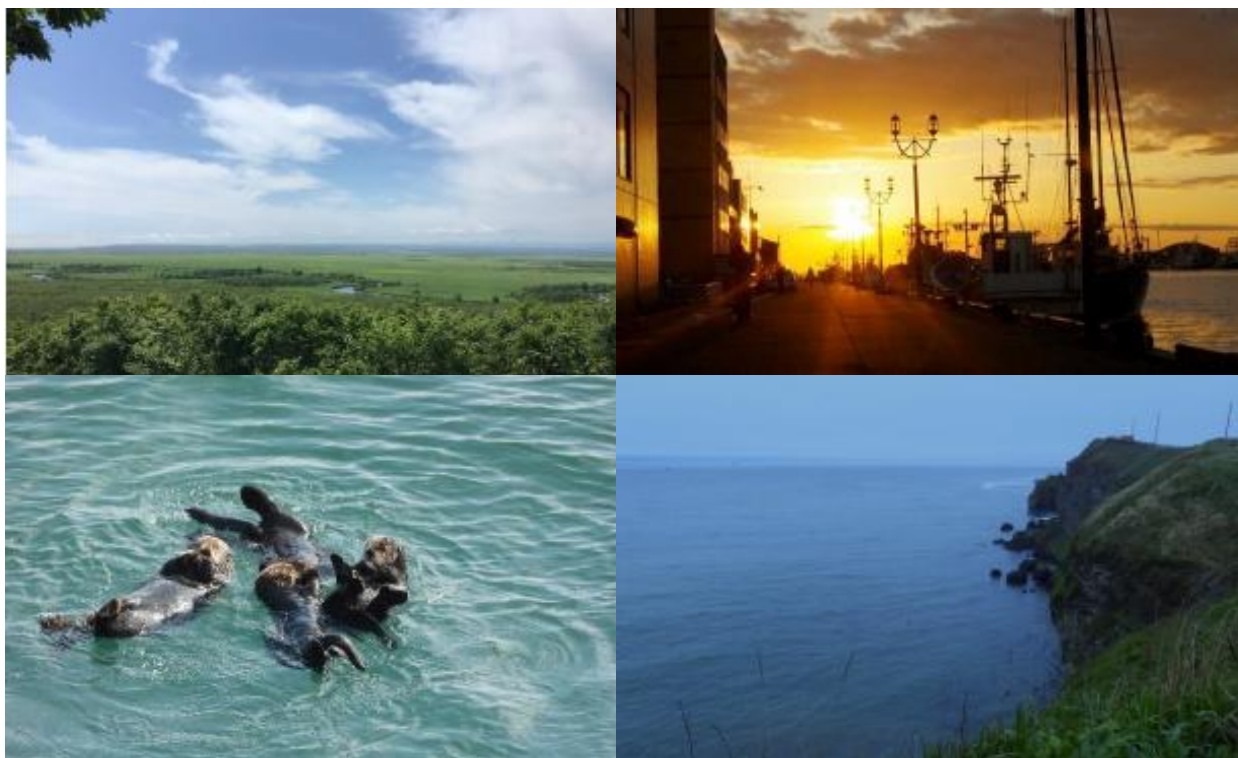


令和 8 年度（2026年度）

第81回北海道教育研究所連盟研究発表大会（釧路大会） 兼 第 68 回全国教育研究所連盟北海道地区研究発表大会



期 日

令和 8 年 8 月 27 日（木）・ 8 月 28 日（金）

会 場

釧路町公民館

主 催

北海道教育研究所連盟

主 管

釧路教育研究所

後 援

全国教育研究所連盟 北海道教育委員会
釧路管内町村教育委員会連絡協議会
釧路町教育委員会

目 次

I	開催要項	1
II	運営次第	2
III	第19次共同研究・学習会	3
IV	講演	5
V	実践発表	6
VI	協議・まとめ	7
VII	情報提供	8
VIII	大会役員一覧	9

I 開催要項

1 趣 旨

北海道教育研究所連盟共同研究について研究協議を行うとともに、各加盟機関での教育研究、教員研修等の取組について交流・協議することにより、北海道教育の一層の充実・発展、並びに所員及び研究員、教職員の資質向上に資する。

2 主 催

北海道教育研究所連盟

3 主 管

釧路教育研究所

4 後 援

全国教育研究所連盟 北海道教育委員会

釧路管内町村教育委員会連絡協議会 釧路町教育委員会

5 期 日

令和8年（2026年）8月27日（木）、8月28日（金）

6 会 場

釧路町公民館（〒088-2105 釧路郡釧路町河畔7丁目52-1）

7 実施方法

Zoomを使用したハイブリッド形式（参加者が会場への参集又はオンラインでの参加を選択する形式）による開催 ※オンラインでの参加は視聴・ブレイクアウトルームによる協議

8 参加対象

北海道教育研究所連盟加盟機関の所員及び研究員、教育関係者等

9 日 程

第1日 8月27日（木）

12:30	13:00	13:20	13:45	15:40	15:50	16:30
受付	開会式	全体発表	講演	休憩	リフレクション・協議	

第2日 8月28日（金）

9:15	9:45	10:25	10:35	11:25	12:05	12:15
受付	実践発表	休憩	協議・まとめ	情報提供	閉会式	

10 内 容

(1) 全体発表

第19次共同研究の経過報告

(2) 講演

演 題 「主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～次期学習指導要領を見据え、今、教師がすべきこと～」

講 師 国立教育政策研究所生涯学習政策研究部 総括研究官 福 本 徹 様

(3) リフレクション・協議

講演の内容の振り返り、講演の内容等に関する協議

(4) 実践発表

各教育研究所・研修センターにおける実践についての発表及び質疑

(5) 協議・まとめ

実践発表の内容等に関する協議、実践発表・協議を踏まえた助言等

講 師 国立教育政策研究所生涯学習政策研究部 総括研究官 福 本 徹 様

(6) 情報提供

タイトル 「研修参加者が主語になる学びの在り方を目指して」

講 師 独立行政法人教職員支援機構教職員の学び協働開発部連携推進課

課長補佐 堀 内 貴 臣 様

Ⅱ 運営次第

【第1日 8月27日（木）】

1 開会式 13:00～13:20

- (1) 開式の言葉
- (2) 主催者挨拶 北海道教育研究所連盟委員長 伊藤伸一
(北海道立教育研究所長)
- (3) 祝辞 国立教育政策研究所長代理 大野彰子様
北海道教育庁釧路教育局長 伊藤直人様
- (4) 来賓紹介
- (5) 閉式の言葉

2 全体発表 13:20～13:45

第19次共同研究（1年次）の経過報告
令和8年度（2026年度）共同研究推進委員会委員長
(釧路教育研究所所員) 福島順一

3 講演 13:45～15:40

演題 「主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～次期学習指導要領を見据え、
今、教師がすべきこと～」
講師 国立教育政策研究所生涯学習政策研究部 総括研究官 福本徹様

4 リフレクション・協議 15:50～16:30

講演の内容の振り返り、講義の内容等に関する協議

【第2日 8月28日（金）】

1 実践発表 9:45～10:25

各教育研究所・研修センターにおける実践についての発表及び質疑
令和7年度（2025年度）共同研究推進委員
(十勝教育研究所主任所員) 佐藤悠樹
(根室教育研究所主任所員) 熊谷恒平

2 協議・まとめ 10:35～11:25

実践発表の内容等に関する協議、実践発表・協議を踏まえた助言等
講師 国立教育政策研究所生涯学習政策研究部 総括研究官 福本徹様

3 情報提供 11:25～12:05

タイトル 「研修参加者が主語になる学びの在り方を目指して」
講師 独立行政法人教職員支援機構教職員の学び協働開発部連携推進課
課長補佐 堀内貴臣様

4 閉会式 12:05～12:15

Ⅲ 第19次共同研究・学習会

1 研究主題

「自律的に学ぶ子どもを育てる授業づくりの充実」

2 研究のねらい

北海道教育研究所連盟に加盟する各教育研究所や研修センターの研究成果を交流するとともに、研究主題に係る研究協議を通して、北海道教育の充実・発展に資する。

3 研究内容及び推進計画

(1) 研究内容

《目指す子ども像》 自ら問いを見だし、解決に向けて試行錯誤しながら学びを深める子ども
《研究内容》 ○ 『主体的・対話的で深い学び』の実装、「『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実」の視点からの <u>単元・題材構想</u> の在り方 ○ 『主体的・対話的で深い学び』の実装、「『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実」の視点からの <u>授業展開</u> の在り方 ○ 『主体的・対話的で深い学び』の実装、「『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実」の視点からの <u>学習評価</u> の在り方

(2) 推進計画

	研究内容
令和8年度 ＜1年次＞	○ 「自律的に学ぶ子どもを育てる単元・題材構想」についての実践事例の作成、普及・還元（道研連 Web ページの掲載・リーフレット等作成）
令和9年度 ＜2年次＞	○ 「自律的に学ぶ子どもを育てる授業展開」についての実践事例の収集、普及・還元（道研連 Web ページの掲載・リーフレット等作成）
令和10年度 ＜3年次＞	○ 「自律的に学ぶ子どもを育てる学習評価」についての実践事例の収集、普及・還元（道研連 Web ページの掲載・リーフレット等作成）
＜1～3年次＞	○ 所員学習会における所員の力量向上 ○ Web 上で提供する内容の共同研究推進委員会における情報共有 ○ 研究発表大会における研究発表及び協議

4 令和8年度＜1年次＞の取組

(1) 研究内容 自律的に学ぶ子どもを育てる単元・題材構想について

【1年次のゴール】実践事例の作成、普及・還元

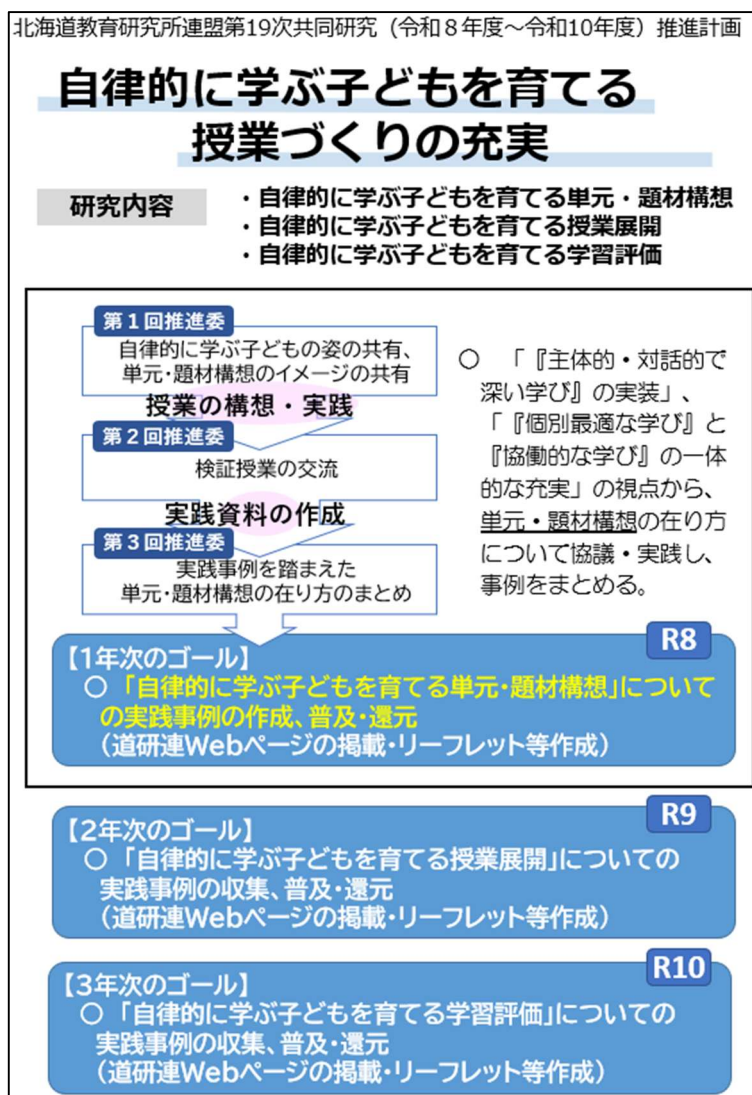
- 第1回共同研究推進委員会（5月18日(月)）において、第19次共同研究の概要及び方向性を確認し、「自律的に学ぶ子どもを育てる授業づくりの充実」を図るための「単元・題材構想」の在り方について交流・協議を行い、目指す授業について共通理解を深めた。

「単元・題材構想において大事にしたいこと」

- **初発の思考や行動を起こす力・好奇心**
→各教科等で育成された知識及び技能、思考力、判断力、表現力等を土台として、初発的な思考や行動を起こす力
- **学びの主体的な調整**
→自分の思考や行動を客観的に把握し認識（メタ認知）しながら学習を自己調整し、思考や行動を修正したり次の思考や行動に繋げたりする力
- **他者との対話や協働**
→教師の指導を含む他者からのフィードバック、書籍等との対話、多様な他者との協働・共感や対立の乗り換え等を通じて学びを支える態度

- 第2回共同研究推進委員会において、検証授業の内容について交流・協議を行う。
- 第3回共同研究推進委員会において、実践事例を踏まえた単元・題材構想の在り方について協議し、成果・普及・還元資料としてまとめる。

(2) 研究全体図



5 学習会

(1) 夏季所員学習会

○ 目 的

自律的に学ぶ子どもを育てる授業づくりについて、授業改善の視点やポイントを整理し、理解を深める。

○ 日 時 令和8年7月31日（金）13:00～15:30

○ 内 容

・ 講 話

演 題 「自律的に学ぶ子どもを育てる授業づくりについて」

講 師 東北学院大学文学部教育学科教授

佐 藤 正 寿 氏

・ 個人思考・交流

自律的に学ぶ子どもを育てる単元・題材構想について

(2) 冬季所員学習会

○ 日 時 令和8年11月（予定）

○ 内 容

・ 交流・協議

・ 講評・まとめ

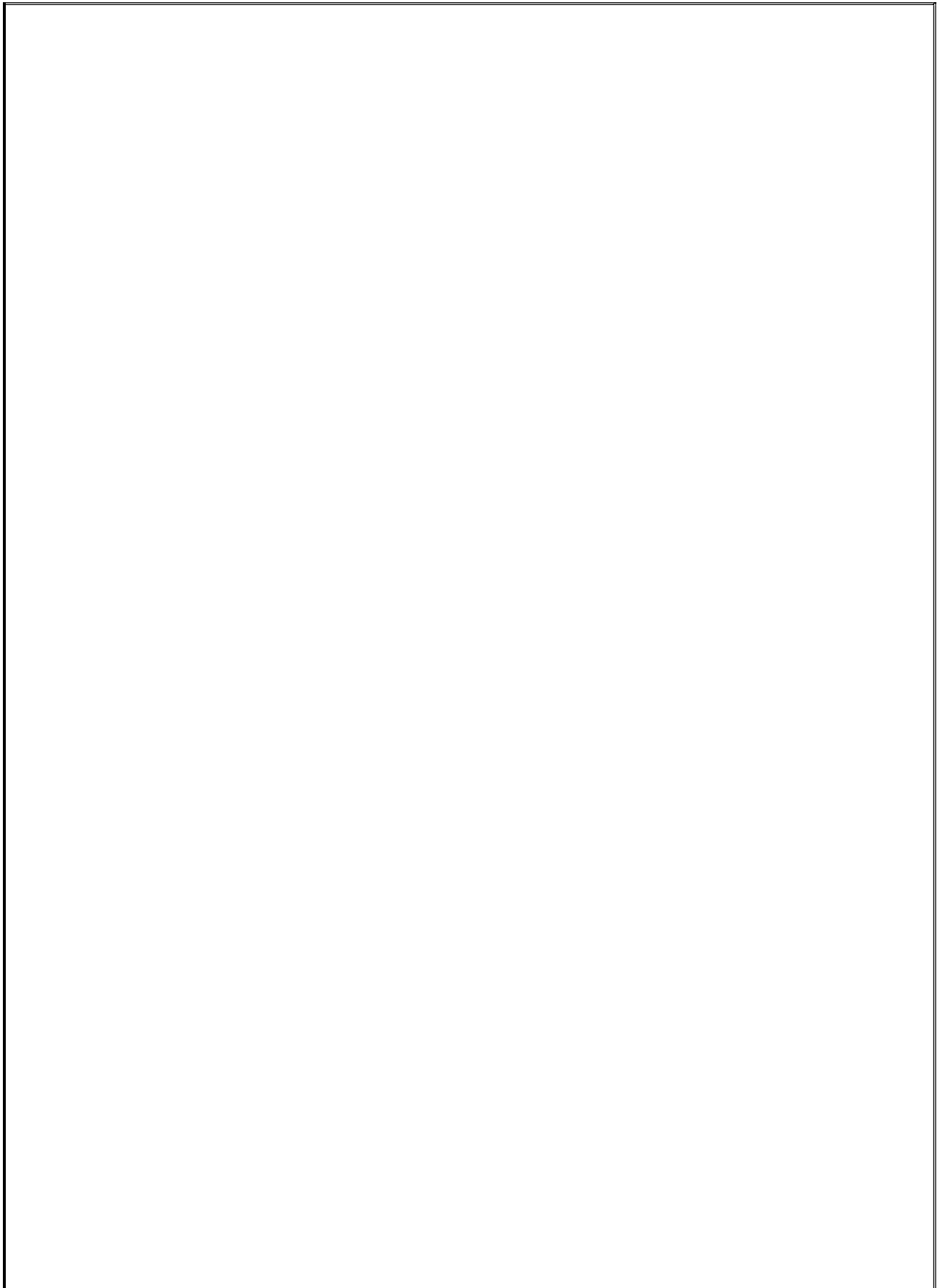
IV 講演 第1日 8月27日（木）13:45～15:40

演 題 「主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～次期学習指導要領を見据え、今、教師がすべきこと～」

講 師 国立教育政策研究所生涯学習政策研究部 総括研究官 福 本 徹 様

V 実践発表 第2日 8月28日（金）9:45～10:25

十勝教育研究所主任研究所員 佐 藤 悠 樹 氏
根室教育研究所主任研究所員 熊 谷 恒 平 氏



VI 協議・まとめ 第2日 8月28日（金）10:35～11:25

講 師 国立教育政策研究所生涯学習政策研究部 総括研究官 福 本 徹 様

VII 情報提供 第2日 8月28日（金）11:25～12:05

タイトル 「研修参加者が主語になる学びの在り方を目指して」

講師 独立行政法人教職員支援機構教職員の学び協働開発部連携推進課 課長補佐 堀内貴臣様

VIII 大会役員一覧

大会長	伊藤伸一	北海道教育研究所連盟委員長（北海道立教育研究所長）
副大会長	児玉麻知子	北海道教育研究所連盟副委員長（札幌市教育センター所長）
	廣瀬巧	北海道教育研究所連盟副委員長（釧路教育研究所長）
	松原謙二	北海道教育研究所連盟副委員長（石狩教育研修センター所長）

【北海道教育研究所連盟事務局】

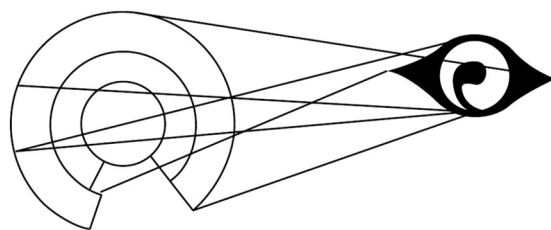
事務局長	菅野泰之	（北海道立教育研究所副所長）
事務局次長	安澤典幸	（北海道立教育研究所総務部長）
	丸山敏儀	（北海道立教育研究所人材育成部長）
事務主幹	本間さつき	（北海道立教育研究所総務部事業課長）
研究主幹	佐藤由佳	（北海道立教育研究所教育課題研究部研究主幹）
事務局員	木村静香	（北海道立教育研究所総務部事業課主査）
	三笠裕也	（北海道立教育研究所教育課題研究部主査）
	野家義和	（北海道立教育研究所教育課題研究部主査）
	中澤里紗	（北海道立教育研究所総務部事業課主任）
	土田萌実	（北海道立教育研究所教育課題研究部主任研究研修主事）
	片山泉	（北海道立教育研究所教育課題研究部研究研修主事）
	小上泰弘	（北海道立教育研究所教育課題研究部研究研修主事）

【運営委員会】

委員長	廣瀬巧	（釧路教育研究所長）
副委員長	富樫慎也	武田進一（釧路教育研究所副所長）
事務局長	塚谷健介	（釧路教育研究所事務局長）
委員	中嶋治代	福島順一 津澤 響 森 結華子
	才野真苗	横山有美 織田 歩 三守 絢子
	菊地紫佳	今村考佑 長澤 健 平船 忠明
	永井雄一郎	（釧路教育研究所員）

【令和8年度(2026年度)共同研究推進委員会】

委員長	福島順一	（釧路教育研究所所員）
副委員長	土田萌実	（北海道立教育研究所教育課題研究部主任研究研修主事）
委員	長谷川遼太	（石狩教育研修センター研究員）
	清水栄治	（後志教育研修センター研究員）
	上西良樹	（日高教育研究所・教職員研修センター研究員）
	森永道也	（函館市南北海道教育センター研究員）
	東大樹	（上川教育研修センター研究員）
	遠谷健一	（宗谷教育研修センター研究員）
	清水明香	（網走地方教育研修センター研究員）
	園部穂	（札幌市教育センター指導主事）
	芳賀均	（北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター）
	片山泉	（北海道立教育研究所教育課題研究部研究研修主事）



【連盟図】

貝殻状の眼は、教育研究の中心を象徴し、北海道を表す三重の同心円と結び合うことで、連盟の組織のつながりと広がりをイメージしています。（昭和44年作成）

